



## 左右をよく“みりん” 一日警察署長中村優花さんが呼びかけ

12/1  
-火-

[浜尾橋北交差点、あおいパーク]

12月1日から始まった年末の交通安全県民運動にあわせ、碧南警察署はへきなん広報大使の中村優花さんに一日警察署長を委嘱し、交通安全の啓発活動を行いました。気温が10℃にも満たない寒空のなか、中村さんは約100人の交通指導員らとプレートを持ち、交差点でドライバーに交通安全を呼びかけました。



いると話し、また、「年末に向けて事故も増えてくるので、ドライバーも歩行者も、交通安全には十分気を付けて欲しい」と呼びかけていました。警察では、車のライトはハイビームが基本、夜歩くときは反射材をつけて1件でも事故が減るようにと話していました。



あおいパークに場所を移し、県警マスコットのコノハけいぶらと、地元産のみりんを「左右をよくみりん」と呼びかけながら配りました。

中村さんは運転するときに「人や車が飛び出してくるんじゃないか」と考えながら安全運転に努めて



## ウイルスを抑制します

[市役所 4階]

11/12  
-木-

(株)長谷基業様より、室内専用オゾン発生装置エアフィーノを5台寄附いただきました。

新型コロナウイルス感染予防のため、市役所応接室やレストランに設置します。



## 家族で楽しめる公園です

[明石公園]

11/14  
-土-

明石公園の有料遊具利用者が、平成元年のオープン以来3,400万人を達成し3,400万人目となった碧南市宮町の浅井さんを始め、3組の家族に記念品が贈られました。

